

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	一本締液剤
会社	日本曹達株式会社
住所	〒100-8165 東京都千代田区大手町2-2-1
担当部門	農業化学品事業部普及部
電話番号	03-3245-6178
FAX 番号	03-3245-6084
緊急連絡先情報	農業化学品事業部普及部
電話番号	03-3245-6178
SDS 作成日	2009年10月30日
SDS 改訂日	2021年12月27日(04版)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康有害性	急性毒性（経口）	区分4
	皮膚腐食性／刺激性	区分2
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分1

ラベル要素

絵表示（GHS JP）



注意喚起語（GHS JP）

： 危険

危険有害性（GHS JP）

： 飲み込むと有害
皮膚刺激
重篤な眼の損傷

注意書き（GHS JP）

安全対策

： 取扱い後は手、顔をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。

応急措置

： 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。
口をすすぐこと。
皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当を受けること。
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
直ちに医師に連絡すること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

廃棄 : 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物
 一般名 : メコプロップPカリウム塩を有効成分とする除草剤

化学名	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
メコプロップPカリウム塩	56.5	末尾に記載	適用外(農薬)	4-(4)-1371	66423-05-0

《水》

CAS No. 記載せず
 含有量 43.5%

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類、靴を直ちに脱ぐこと。
 多量の水と石鹸で洗うこと。
 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。
 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。
 医師の診断／手当てを受けること。
 無理に吐かせないこと。

医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 霧状の水
 炭酸ガス消火剤
 粉末消火剤
 泡消火剤

使ってはならない消火剤 : 情報なし。

管理番号：N0-6700101

- 火災危険性 : 加熱により毒性・有害性ガスを発生する。
: 一酸化炭素、塩化水素、塩素が発生するので注意する。
着火した場合：不燃物である。ただし、水が蒸発した残分は可燃性。
- 消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。
消火作業は風上から行う。
周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。
移動できない場合、容器に放水し、冷却する。
- 消火を行う者の保護 : 加熱により毒性・有害性ガスを発生する可能性があるため、自給式呼吸器を含む消火保護具を着用すること、
風上から近づく。
-

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

- 一般的措置 : 作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8. ばく露防止及び保護措置」を参照の事。
人を退避させ、飛散・漏出した周辺にロープを張り、「立入禁止」の措置を行う。
眼、皮膚、衣類につけないこと。
ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
十分な換気を確保する。
風上から近づく。

環境に対する注意事項

- 環境に対する注意事項 : 排水溝または水路への侵入を防ぐ。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 封じ込め方法 : ウェス、スコップ等でできるだけ空容器に回収する。必要なら砂等をまいてできるだけ回収する。
-

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
- 安全取扱注意事項 : 作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8. ばく露防止及び保護措置」を参照の事。
眼、皮膚、衣類につけないこと。
ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
十分な換気を確保する。
- 接触回避 : 「10. 安定性及び反応性」を参照のこと。

保管

- 安全な保管条件 : 換気の良い冷暗所に保管する。
密閉容器に保管すること。
子供の手の届かないところに置くこと。
-

食品、飲料、動物用の餌からは離して保管すること。

安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	: 屋内使用の場合、装置を密閉化し、局所排気装置又は全体排気装置を設置する。 取扱い場所の近くに、シャワー・洗眼器を設置する。
呼吸用保護具	: 防塵マスク 農薬用マスク
手の保護具	: ゴム製の保護手袋 PVC製保護手袋
眼の保護具	: ゴーグル
皮膚及び身体の保護具	: 材質を特定しないが、長袖・長ズボン

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
色	: 褐色澄明
臭い	: データなし
pH	: 8.5
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: なし
分解温度	: データなし
可燃性	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対密度	: 1.24 (20°C)
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: 水: 可溶
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (vol %)	: データなし
動粘性率	: データなし
その他の性質	: 水との反応性: なし
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 情報なし。
化学的安定性	: 通常の手扱い条件下では安定である。
危険有害反応可能性	: 情報なし。
避けるべき条件	: 直射日光。高温。熱。

混触危険物質 : 情報なし。
 危険有害な分解生成物 : 加熱により危険有害性ガスを放出することがある。一酸化炭素。塩化水素。塩素。

11. 有害性情報

有害性その他 : メコプロップPは、動物実験で、発がん性、催奇形性、変異原性、生殖毒性を示さなかった。
 急性毒性（経口） : 飲み込むと有害
 区分4
 急性毒性（経皮） : 区分に該当しない
 急性毒性（吸入） : 区分に該当しない（分類対象外）（気体）
 区分に該当しない（粉じん、ミスト）

一本締液剤	
LD50 経口 ラット	500 - 2000 mg/kg
LD50 経皮 ラット	4000 mg/kg (♂) ≥ 4000 mg/kg (♀)
LC50 吸入 - ラット (粉じん / ミスト)	> 5.4 mg/l/4h

皮膚腐食性/皮膚刺激性 : 皮膚刺激
 刺激性あり(区分2)

一本締液剤	
pH	8.5

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 重篤な眼の損傷
 強い刺激性(区分1)

一本締液剤	
pH	8.5

呼吸器感作性 : 分類できない
 皮膚感作性 : 区分に該当しない
 陰性
 生殖細胞変異原性 : 分類できない
 発がん性 : 分類できない
 生殖毒性 : 分類できない
 特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 分類できない
 特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 分類できない
 誤えん有害性 : 分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）： 区分に該当しない
 水生環境有害性 長期（慢性）： 分類できない

一本締液剤	
LC50 - 魚 [1]	> 1000 mg/l (コイ、96hr)
EC50 - 甲殻類 [1]	> 1000 mg/l (48hr)
ErC50 藻類	> 1000 mg/l (24-72hr)

残留性・分解性

一本締液剤	
残留性・分解性	データなし

生体蓄積性

一本締液剤	
生体蓄積性	データなし

土壌中の移動性

一本締液剤	
土壌中の移動性	データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性： 区分に該当しない(分類対象外)
 オゾン層への影響： モントリオール議定書に指定された物質を含有しない。
 その他の有害な影響： 追加情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物： 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。
 処理を外部に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。
 空容器の洗浄水等は、河川に流さず、タンクに入れる。

汚染容器及び包装： 容器は必要な洗浄を行ってから廃棄する。
 空容器は使用場所に放置しない。

14. 輸送上の注意

国際規制

海上規制情報： 非危険物
 航空規制情報： 非危険物
 国連番号： なし

海洋汚染物質	：	非該当
国内規制		
海上規制情報	：	非危険物
航空規制情報	：	航空法の規定に従う。
特別な輸送上の注意	：	荷役中の取扱いは慎重丁寧に行い、転倒・落下・衝撃等により容器を傷め、内容物を飛散させてはならない。 輸送中は、直射日光や雨水の浸透を防止するため、被覆すると共に、容器を動揺、摩擦、転倒、落下が起こらないように積載・輸送する。
その他の情報	：	補足情報なし。

15. 適用法令

国内法令

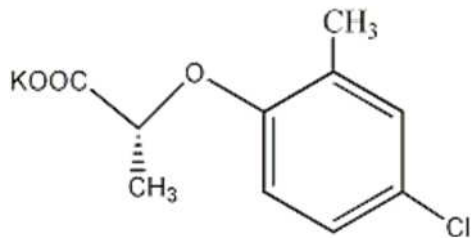
労働安全衛生法	：	通知対象物質 非該当 表示対象物質 非該当
毒物及び劇物取締法	：	非該当
消防法	：	非該当
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	：	非該当
農薬取締法	：	該当

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できた資料、情報データに基づいて作成していますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。又、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、利用してください。

中毒したときの緊急連絡先

公益財団法人 日本中毒情報センター（事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る）				
中毒110番 一般市民専用電話	（大 阪）	072-727-2499（情報料無料）		
		365日24時間対応		
	（つくば）	029-852-9999（情報料無料）		
		365日9～21時対応		
医療機関専用有料電話	（大 阪）	072-726-9923（1件2000円）		
		365日24時間対応		
	（つくば）	029-851-9999（1件2000円）		
		365日9～21時対応		
医療機関の方が一般市民専用電話を使用した場合も、情報料1件につき2,000円を徴収します。				



CAS 番号 : 66423-05-0

化学名 : メコプロップPカリウム塩